

ARROWS Z ISW11F

OS アップデート手順書

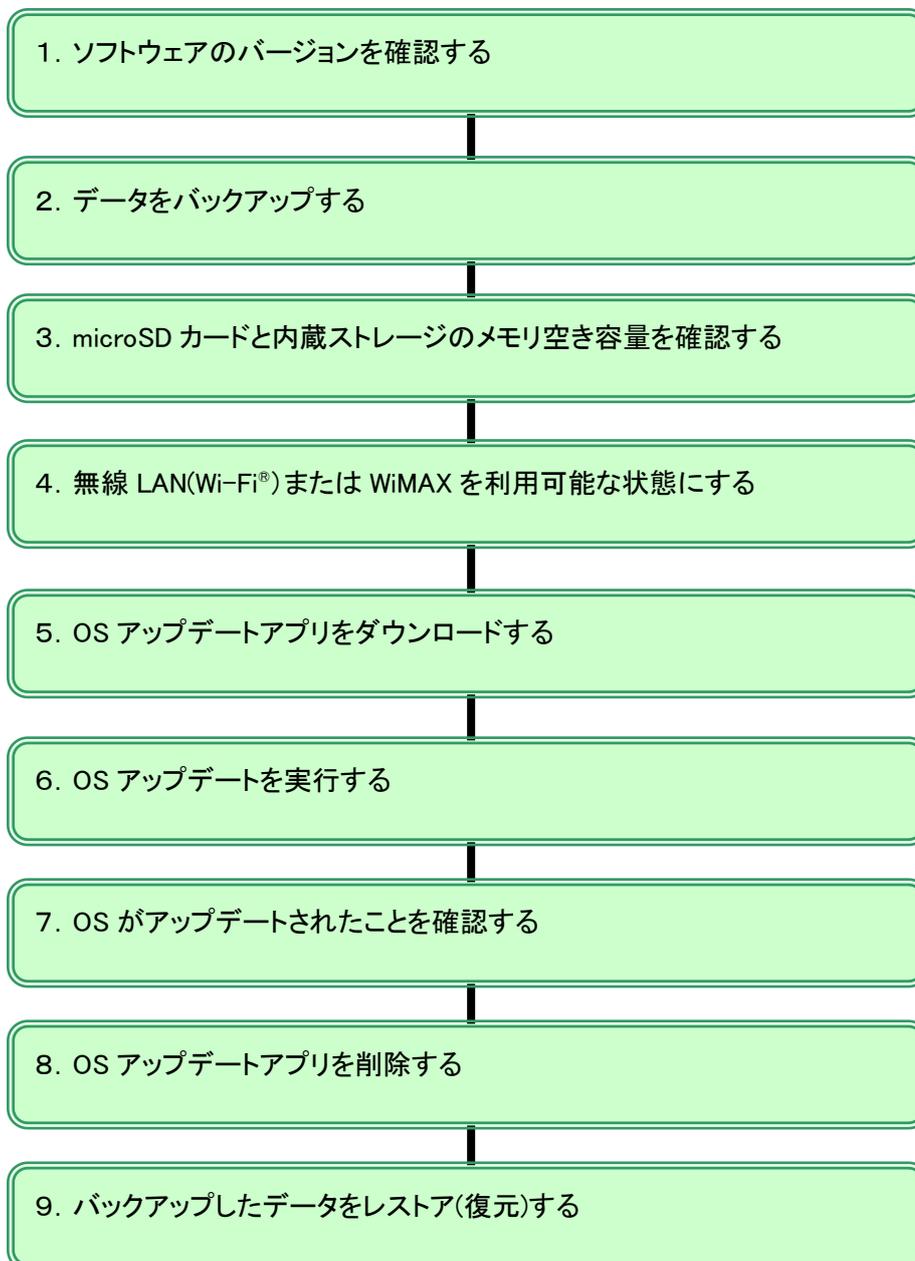
～無線 LAN(Wi-Fi®)または WiMAX に接続してアップデートする～

このたびは、ARROWS Z ISW11F(以下「ISW11F」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ISW11Fの本体OSをAndroid OS 2.3.5からAndroid OS 4.0.3にアップデートするためのOSアップデート手順を説明いたします。

- ・本アップデートは、ケータイアップデートとは異なります。本手順書に従い、OSのアップデートをお願いいたします。
- ・アップデートパッケージの保存のため、内蔵ストレージもしくはmicroSDカードに2.5GBの空き容量が必要です。

OSアップデート作業の流れ

本手順書のOSアップデート作業の流れは、以下のようになります。



OSアップデート実行前のご準備

■OSアップデート用書き換えパッケージをダウンロードする場合の通信環境について

OSアップデート用書き換えパッケージのダウンロードは、無線LAN(Wi-Fi®)、WiMAX(月額使用料、ご契約形態によっては通信料が発生します)のいずれかをご利用いただけます。

■本体電池残量について

OSアップデートは、ISW11F本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)にした後、充電しながらOSアップデートを実施いただけますようお願いいたします。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が70%以下になった場合、OSアップデートが失敗することがあります。

■システムメモリのメモリ空き容量について

システムメモリのメモリ空き容量が240MB以下の場合OSアップデートに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

OSアップデートについてのご注意(必ずお読みください)

●OSアップデート実行前のご注意

- OSアップデートはお客様の責任において実施してください。
- OSアップデートを行うと、Android OS 2.3.5に戻すことはできません。
- OSアップデートはISW11F専用です。ISW11F以外では実施しないでください。
- Android OS 2.3.5で動作しているアプリケーションのAndroid OS 4.0.3上での動作は保証できません。アプリケーションの対応OSなどをご確認の上、OSアップデートを行ってください。
- OSアップデートの際は、ISW11F本体のデータを残しますが、アップデート後の動作を完全に保証するものではありません。**OSアップデート中やOSアップデート後のトラブルに備え、OSアップデートを実行する前に、必ずISW11F本体のデータをバックアップしてください。**本手順書には参考として代表的なデータのバックアップ/レストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/レストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- OSアップデートを行うとTSUTAYA TVアプリは削除されます。レンタル中のコンテンツも削除されるため、レンタル期間終了後にOSアップデートを行うことをおすすめいたします。お客様がレンタル期間内にOSアップデートを実施した場合、<TSUTAYA TVカスタマーサービス>までお問い合わせください(お問い合わせ先: tsutaya-tv@tsutaya.co.jp)。OSアップデート後には、TSUTAYA TVアプリのダウンローダがプリインストールされますので、引き続き再ダウンロードしてご利用ください。
- ユーザーがインストールしているアプリ(当該アプリがステータスバーなどに表示しているなど)によっては、OSアップデートアプリのインストールができない場合があります。アプリケーションの停止もしくはアンインストールしてからOSアップデートを行ってください。
- OSアップデートを行うとOSが使用するメモリ容量が増加します。このため、お客様がお使いの状態(登録アプリの数や種類)によっては、空きメモリが不足することにより、動作が遅くなったり、不安定になる場合があります。このような場合には、使用しないアプリを削除し、空きメモリを確保してください。詳細は、下記のFAQをご確認ください。

<http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/update/kddi/isw11f/update1/top/faq/index.html>

●OSアップデート実行中のご注意

- OSアップデート中は、故障の原因になりますので、絶対にISW11F本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- OSアップデート中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- OSアップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。
- 書き換えパッケージダウンロードに必要な時間はお客さまの利用環境によって異なります。電波環境の良いところで行ってください。なお、書き換えパッケージダウンロード完了後、OSアップデートが完了するまでの所要時間は約50分です。

●OSアップデート実行後のご注意

- OSアップデート後、アップデート完了通知が自動的に富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報をOSアップデート以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- OSアップデートに失敗し、ISW11Fが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- OSアップデート後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OSアップデート完了後、再度設定を行ってください。
- アップデート実施後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。(所要時間は本端末内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。)

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」をタップ
- ② 「ベースバンドバージョン」を確認する



「V69R59H」の場合：手順2へ進みます。

「V69R59H」以外の場合：ソフトウェア更新が必要になります。

以下をご確認いただき、ソフトウェア更新を実施してください。ソフトウェア更新を行ったあと、手順2へ進みます。

OSアップデートを行うには、ソフトウェア更新を実施しソフトウェアを最新にいただく必要があります。

ソフトウェア更新の手順については下記のURLをご覧ください。

http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/au_info_20120705.html

※ 「端末情報」の「Androidバージョン」に「4.0.3」と表示されていた場合、OSアップデートは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。

2.データをバックアップする

OSアップデートの際は、ISW11F本体のデータを残しますが、アップデート後の動作を完全に保証するものではありません。

OSアップデート中やOSアップデート後のトラブルに備え、OSアップデートを実行する前に、必ずISW11F本体のデータをバックアップしてください。

(1)連絡先、メール、ATOKの辞書データをバックアップする

代表的なデータとして、連絡先、メール、ATOKの辞書データをmicroSDカードにバックアップする手順を説明いたします。

※ ISW11FにmicroSDカードを取り付け、microSDカードに十分な空きがあることを確認してから操作してください。

※ 「KSfilemanager」アプリはPlayストアから最新版を入手して使用してください。

■連絡先

- ① ホーム画面で  →「連絡先」→  →「インポート／エクスポート」→「バックアップ(SDカード)」→「OK」をタップ

■メール

- ① ホーム画面で  →「Eメール」→  →「Eメール設定」→「バックアップ・復元」をタップ
- ② 「SDカードへバックアップ」→バックアップするフォルダにチェックを付ける→「OK」をタップ
バックアップデータが内蔵ストレージの「/mnt/sdcard/private/au/email/BU」フォルダに保存されます。
- ③ ホーム画面で  →「KSfilemanager」→内蔵ストレージの「/mnt/sdcard/private/au/email/BU」フォルダをmicroSDカードの任意の場所にコピー

■ATOKの辞書データ

・ ATOK用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「設定」→「言語と入力設定」→「NX!input」→「ユーティリティ」→「辞書ユーティリティ」をタップ
- ②  →「一覧出力」をタップ
- ③ 「場所」欄で「sdcard」→フォルダー一覧で「external_sd」→「名前」欄にファイル名を入力→「OK」→「実行」→「閉じる」をタップ

(2)「Backup」アプリでバックアップする

「Backup」アプリを利用して、アプリケーション、システム設定、ブックマークなどのデータをバックアップすることができます。

手順につきましては、「「Backup」アプリでデータをバックアップ、復元する」(▶P.12)をご参照ください。

3. microSDカードと内蔵ストレージのメモリ空き容量を確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「ストレージ」をタップ

※ アップデートパッケージの保存先により、以下のメモリ空き容量を確認してください。

本体メモリの場合:

内蔵ストレージに2.5GB以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

外部メモリの場合:

SDカードに2.5GB以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

4. 無線LAN(Wi-Fi®)またはWiMAXを利用可能な状態にする

無線LAN(Wi-Fi®)またはWiMAXネットワークを利用してOSアップデート用書き替えパッケージをダウンロードする場合は、次の手順でネットワークに接続してください。

■無線LAN(Wi-Fi®)を利用する場合

- ① ホーム画面で  →「設定」→「無線とネットワーク」をタップ
- ② 「Wi-Fi」にチェックを付ける
- ③ 「Wi-Fi設定」をタップ
- ④ Wi-Fi®ネットワークを選択→「接続」をタップ

※ 無線LAN(Wi-Fi®)機能の利用については『ISW11F取扱説明書』アプリを起動し、TOP画面で「目次から検索」→「機能設定」→「無線とネットワークの設定をする」→「Wi-Fi®ネットワークに接続する」をタップしてご確認ください。

■WiMAXを利用する場合

- ① ホーム画面で  →「設定」→「無線とネットワーク」をタップ
- ② 「WiMAX設定」をタップ
- ③ 「WiMAX」にチェックを付ける

※ WiMAX機能の利用については『ISW11F取扱説明書』アプリを起動し、TOP画面で「目次から検索」→「機能設定」→「無線とネットワークの設定をする」→「WiMAXネットワークに接続する」をタップしてご確認ください。

5. OSアップデートアプリをダウンロードする

- ① ホーム画面で  →「設定」→「アプリケーション」→「提供元不明のアプリ」にチェックを付ける
 ※ チェックした際に注意文が表示された場合は内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。



- ② ホーム画面で  →「ブラウザ」→次のOSアップデートトップページにアクセスする

FMWORLD ⇒携帯電話⇒ISW11F⇒ご紹介トップ⇒OSアップデートトップ
<http://spf.fmwworld.net/fujitsu/c/update/kddi/isw11f/update1/top/>

下記のQRコードからもアクセスすることができます。



※ OSアップデートにアクセスする場合は、必ず標準搭載の「ブラウザ」アプリをご利用ください。

標準搭載の「ブラウザ」アプリ以外のブラウザアプリをインストールしている場合は、以下の操作を行ってください。

いずれの「ブラウザ」アプリもデフォルトの起動に設定していない場合：

アプリの選択画面が表示されます。

アプリを選択する際に必ず「常にこの操作で使用する」にチェックを付けてから、標準搭載の「ブラウザ」アプリを選択して、標準搭載のブラウザをデフォルトの起動に設定してください。

標準搭載の「ブラウザ」アプリ以外のブラウザアプリをデフォルトの起動に設定している場合：

次の操作を行い、デフォルトの起動の設定を解除してください。

ホーム画面で →「設定」→「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」→画面上部のカテゴリータブの「すべて」→デフォルトの起動に設定しているブラウザアプリを選択→「デフォルトでの起動」の「設定を消去」をタップ

なお、OSアップデートアプリのダウンロード完了後に、標準搭載の「ブラウザ」アプリのデフォルトの起動を解除するには、同様の操作で、標準搭載の「ブラウザ」アプリの「デフォルトでの起動」の設定を消去してください。

※ お買い上げ時に、ISW11F本体のブックマークに登録されている「@Fケータイ応援団」からもアクセスできます。

- ③ OSアップデートトップページの「OSアップデートアプリダウンロードページへ」ボタンをタップし、**注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ**、「同意する」ボタンをタップする

※ ダウンロード状況を確認する場合は通知パネルを開いてください。「ISW11F_SWUpdater03.apk」が「ダウンロード完了」と表示されます。

④ 通知パネルで「ISW11F_SWUpdater03.apk」→「インストール」→「完了」をタップ



ダウンロードしたOSアップデートアプリは、アプリケーション一覧の「ダウンロード／その他」に「アップデート」アプリとして保存されます。

※ ユーザーがインストールしているアプリ(当該アプリがステータスバーなどに表示しているなど)によっては、「インストール」がタップできない場合があります。アプリケーションの停止もしくはアンインストールしてからOSアップデートをやり直してください。

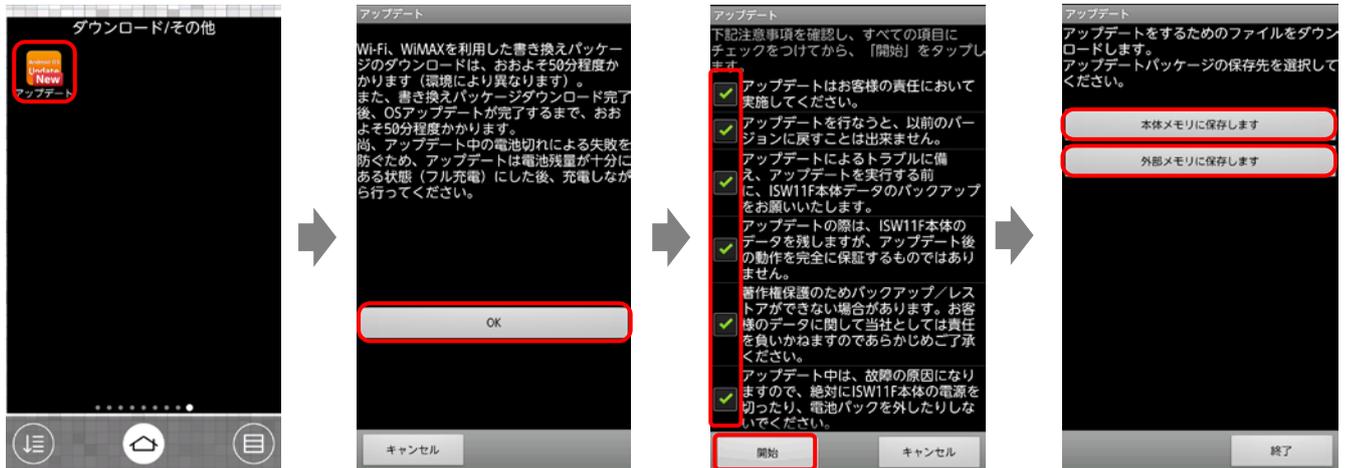
・アプリケーションの停止方法

ホーム画面で  → 「設定」→ 「アプリケーション」→ 「実行中のサービス」→ 対象アプリを選択
→ 「停止」をタップ

6. OSアップデートを実行する

- OSアップデートは、ISW11F本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が70%以下になった場合、OSアップデートに失敗することがあります。
- OSアップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。

- ① ホーム画面で  →「ダウンロード／その他」カテゴリの「アップデート」→説明文を確認して「OK」→注意事項を確認し、すべてにチェックを付ける→「開始」→「本体メモリに保存します」または「外部メモリに保存します」をタップ



- ※ 選択した保存先の空き容量が不足している場合は、ダウンロードの開始ができません。空き容量を増やして、手順①から操作し直してください。

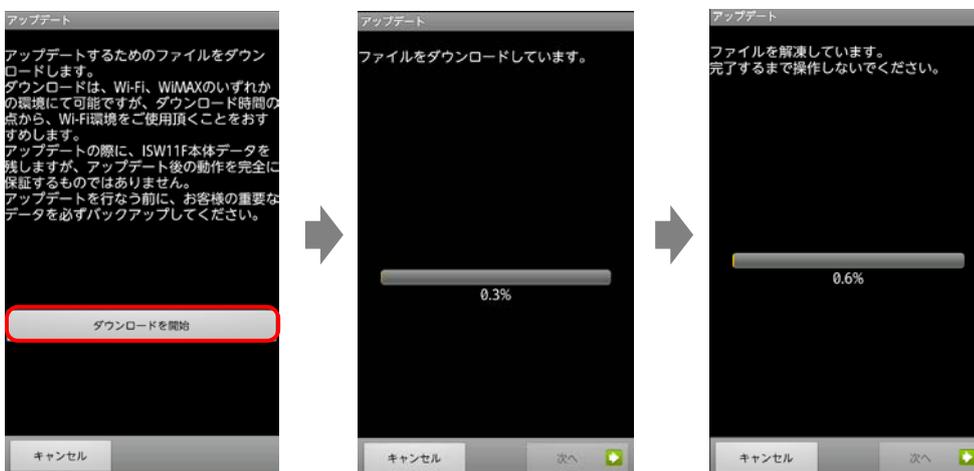
- ② 「ダウンロード開始」をタップ

OSアップデート用書き替えパッケージがダウンロードされ、自動的に解凍されます。

(OSアップデート用書き替えパッケージのダウンロードサイズ:約1GB)

(ダウンロードしたパッケージの解凍時間:約25分)

- ※ ダウンロードにかかる時間はお客様の環境により異なります。
- ※ ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間を置いて、手順①から操作し直してください。
- ※ パッケージ解凍中は、端末を操作しないでください。
- ※ ダウンロード中、および解凍中のプログレスバー表示が、しばらく0%のままとなる場合があります。

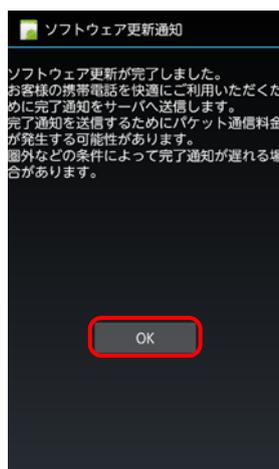


解凍処理が終わると、「アップデートを行うために電源を入れなおします。」と表示され、自動的に画面が暗くなり、しばらくすると「SD Downloader」画面が表示されてOSアップデートが開始されます(書き換え処理の所要時間:約25分)。



書き換え処理が完了するとISW11Fが自動的に再起動し、ロック画面が表示される場合があります。ロック画面を解除すると、ソフトウェア更新通知画面が表示されます。

③ ソフトウェア更新通知画面で「OK」をタップ



7. OSがアップデートされたことを確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」をタップ
- ② 「Androidバージョン」が「4.0.3」に更新されたことを確認する
バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順6に戻り、画面の指示に従ってOSアップデートを実行し直してください。



8. OSアップデートアプリを削除する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「アプリケーション」→「ダウンロード済み」タブをタップ
- ② 「アップデート」→「アンインストール」→「OK」をタップ
- ③ ホーム画面で  →「設定」→「セキュリティ」→「提供元不明のアプリ」のチェックが入っている場合は、チェックを外す



9. バックアップしたデータをレストア(復元)する

OSアップデート後に、データのレストア(復元)が必要な場合のみ、操作してください。

連絡先、メール、ATOKの辞書データをレストア(復元)する

手順「2. データをバックアップする」の「(1)連絡先、メール、ATOKの辞書データをバックアップする」でmicroSDカードにバックアップした、連絡先、メール、ATOKの辞書データをレストア(復元)する手順を説明いたします。

次の手順で必要なデータをmicroSDカードからレストア(復元)してください。

■連絡先

- ① ホーム画面で  →「NX!電話帳」→  →「インポート/エクスポート」→「ストレージからインポート」をタップ

※ アカウントは「本体」で登録されます。

※ 端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

■メール

- ① ホーム画面で  →「Eメール」→  →「Eメール設定」→「バックアップ・復元」→「メールを復元」をタップ

- ② 「ストレージから探す」→「OK」→「external_sd」→バックアップデータが保存されている「BU」フォルダを選択

- ③ 「DR」/「RE」/「SE」フォルダをタップ→復元するバックアップデータにチェックを付ける→「OK」→「追加保存」/「上書き保存」→「OK」をタップ

■ATOKの辞書データ

・ ATOK用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「設定」→「言語と入力」→「NX!input」の  →「ユーティリティ」→「辞書ユーティリティ」をタップ

- ②  →「一括登録」をタップ

- ③ 「場所」欄で「sdcard」→フォルダ一覧で「external_sd」→バックアップデータを選択→「OK」→「登録」→「閉じる」をタップ

「Backup」アプリでデータをバックアップ、復元する

(1)「Backup」アプリでバックアップする

「Backup」アプリはPlayストアから最新版を入手して使用してください。

バックアップには、次の4つの方法がありますが、必ず「メモリーカード」を選択してバックアップしてください。

microSDカードに十分な空き容量があることを確認してから操作してください。

デバイス	ISW11Fの内蔵ストレージにバックアップする
メモリーカード	ISW11Fに取り付けたmicroSDカードにバックアップする
Box.net	Sprite社提供のWebストレージにバックアップする(アカウント登録が必要)
Dropbox	Dropbox社提供のWebストレージにバックアップする(アカウント登録が必要)

※ 「デバイス」を選択した場合は、OSアップデート後に保存したデータにアクセスできなくなります。

※ 「Box.net」、「Dropbox」は、バックアップに時間がかかります。

※ 「システム設定」では、ウィジェットなどの設定情報の一部項目が引き継がれません。

※ ホーム画面上のショートカットアイコンが変更される場合があります。

※ 「Backup」アプリでのバックアップは一例です。アプリの動作やデータについては、当社としては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

「メモリーカード」を選択した場合のバックアップについて説明いたします。

■データをバックアップする

- ① ホーム画面で  →「Backup」→「バックアップ」→「メモリーカード」をタップ



※ Backupアプリを初めて起動する場合、「使用許諾契約書画面」が表示されます。内容をご確認の上、「同意」をタップして作業を続けてください。

- ② 「新規作成」→任意のファイル名を入力→「続ける」→バックアップするデータにチェックを付ける→「続ける」をタップ



データのバックアップが開始されます。

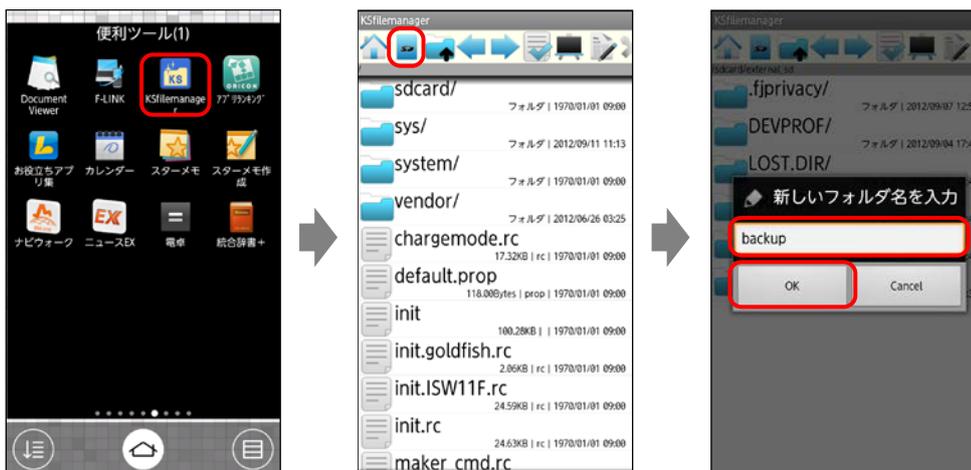
- ・ すでに作成したバックアップファイルに上書きする場合は、バックアップデータを選択→「変更」→バックアップするデータにチェックを付ける→「続ける」をタップします。

- ③ バックアップの完了画面で「OK」をタップ
メニュー画面に戻ります。

■ バックアップデータのフォルダを変更する

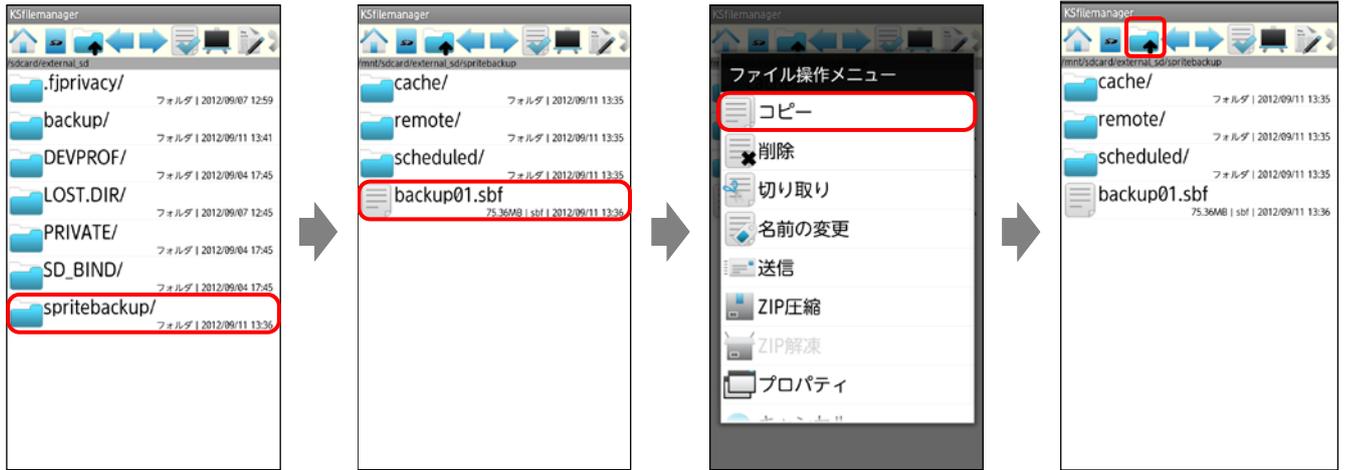
OSアップデート後、「Backup」アプリの動作に合わせて、バックアップしたデータを決められたフォルダにコピーする必要があります。バックアップ後に、続けて操作してください。

- ① ホーム画面で →「KSfilemanager」→ → →「新規フォルダ作成」→「backup」を入力
→「OK」をタップ

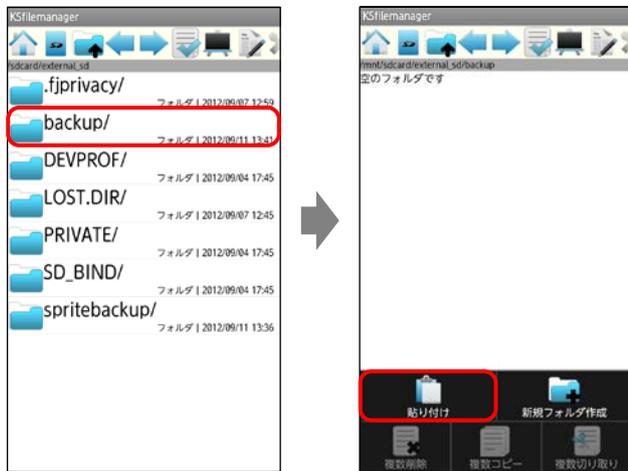


「backup/」フォルダが作成されます。

② 「spritebackup/」→バックアップファイルをロングタッチ→「コピー」→ をタップ



③ 「backup/」→ →「貼り付け」



「backup/」フォルダにバックアップファイルがコピーされます。

(2)「Backup」アプリで復元する

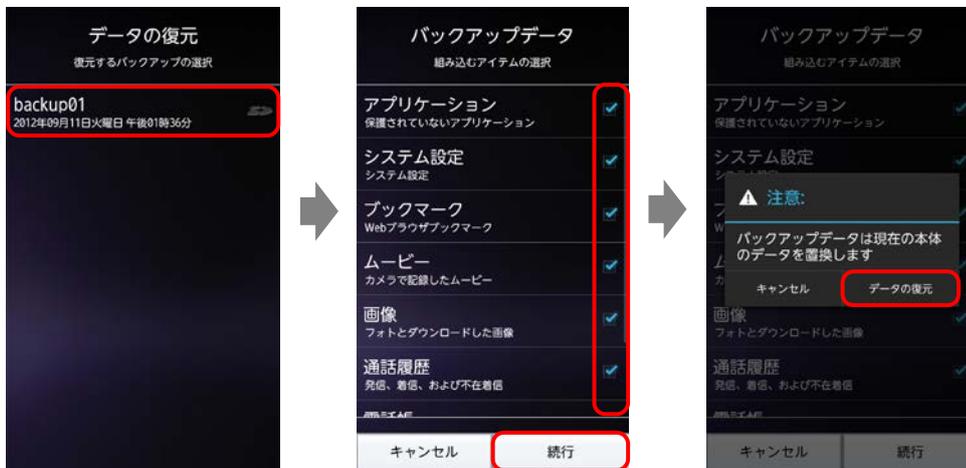
OSアップデート後に、データのレストア(復元)が必要な場合のみ、操作してください。

- ※ 「システム設定」では、ウィジェットなどの設定情報の一部項目が引き継がれません。再度、設定しなおしてください。
- ※ ホーム画面上のショートカットアイコンが変更される場合があります。この場合は、ショートカットを削除し、改めてショートカットを作成してください。
- ※ 「Backup」アプリでの復元方法は一例です。アプリの動作やデータについては、当社としては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

① ホーム画面で →「Backup」→「復元」→「メモリーカード」をタップ



② バックアップファイルを選択→復元するデータにチェックを付ける→「続行」→「データの復元」をタップ



データの復元が開始されます。

③ 復元の完了画面で「はい」をタップ

ISW11Fが再起動します。

こんなメッセージが表示されたら

OSアップデートアプリのダウンロード中やOSアップデート中に、次のようなメッセージが表示された場合は、「原因と対処」の対処方法に従って操作してください。

メッセージ	原因と対処
<p>ファイルのダウンロードに失敗しました。ネットワークに問題がある可能性があります。接続状況を確認して、本アプリケーションを実行してください。</p>	<p>ご利用中の無線LAN(Wi-Fi[®])、WiMAXネットワークの通信が切断されたり、圏外になったことで、ダウンロードができませんでした。また、古いOSアップデートアプリ(ISW11F_SWUpdater01.apk)を使用した場合にも同じメッセージが表示されます。</p> <p><対処></p> <ol style="list-style-type: none"> メッセージが表示された画面で「終了」をタップして、アップデートを終了する ネットワークに再接続する 手順「4. 無線LAN(Wi-Fi[®])またはWiMAXを利用可能な状態にする」をやり直してください。 ステータスバーに表示されるアイコンで、無線LAN(Wi-Fi[®])またはWiMAXの接続状態を確認する 手順「5. OSアップデートアプリをダウンロードする」からやり直す
<p>ファイルのダウンロードに失敗しました。サーバーにつながりにくくなっています。しばらく時間をおいてから、本アプリケーションを実行してください。</p>	<p>サーバーへのアクセスが混雑しているため、ダウンロードができませんでした。</p> <p><対処></p> <ol style="list-style-type: none"> メッセージが表示された画面で「終了」をタップして、アップデートを終了する しばらく時間をおいてから、手順「6. OSアップデートを実行する」からやり直す ※途中からの再開となり、状態により表示される画面が異なります。画面の指示に従って操作してください。
<p>ファイルの解凍に失敗しました。本アプリケーションを再度実行してください。</p>	<p>ファイルの解凍処理が正常に終了しませんでした。</p> <p><対処></p> <ol style="list-style-type: none"> メッセージが表示された画面で「終了」をタップして、アップデートを終了する アラームなど、自動で起動するアプリがあるときは、設定を解除する 手順「6. OSアップデートを実行する」からやり直す ※途中からの再開となり、状態により表示される画面が異なります。画面の指示に従って操作してください。

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、®マーク、™マークを省略して記載しています。本紙では「microSDHC™ メモリカード」および「microSD™ メモリカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2013年4月 第4版 発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株) 製造元:富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社